

特別企画：2020 年度の雇用動向に関する千葉県内企業の意識調査

正社員採用、2 年連続で前年度を下回る

～ 中小企業は 50%を割り込み、採用は慎重に ～

はじめに

人手不足が深刻化するなか、2019 年の有効求人倍率は 1.60 倍と、依然として高度経済成長期に近い高水準が続いている（厚生労働省）。また、新規学卒者の就職内定率は 2019 年 12 月時点で 87.1%（大卒）となり、1996 年に調査を開始して以来 2 番目に高い内定状況となっている（厚生労働省・文部科学省）。さらに、政府は就職氷河期世代に対して、就労やキャリアアップなどの活躍支援を始めるなど、雇用の下支えが注目されている。

そこで、帝国データバンクは、2020 年度の雇用動向に関する企業の意識について調査を実施した。本調査は、TDB 景気動向調査 2020 年 2 月調査とともにに行った。

※調査期間は 2020 年 2 月 14 日～2 月 29 日、調査対象は全国 2 万 3668 社、千葉県内 631 社、有効回答企業数は全国 1 万 704 社（回答率 45.2%）、県内 261 社（同 41.4%）。なお、雇用動向に関する調査は 2005 年 2 月以降、毎年実施し、今回で 16 回目

調査結果（要旨）

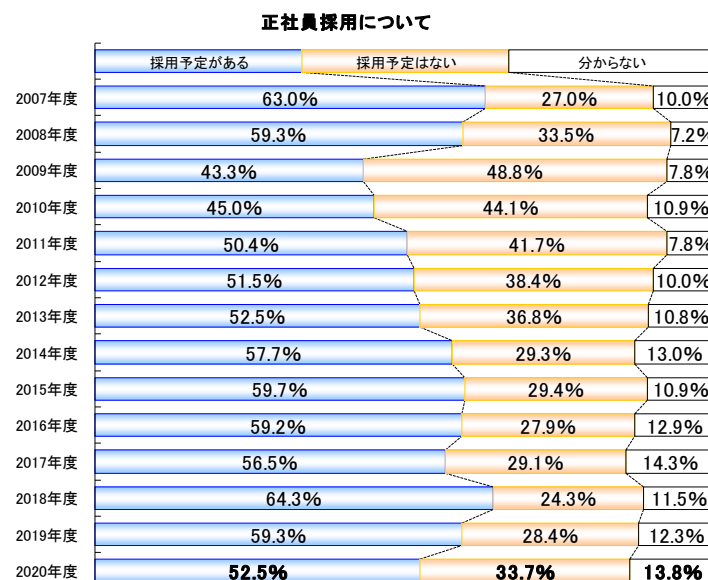
1. 2020 年度に正社員の採用予定がある県内企業は、前回調査（2019 年 2 月実施）から 6.8 ポイント減の 52.5%となり、2 年連続で減少、7 年ぶりに 52%台まで低下した。規模別では、「大企業」は 83.3%と 5 年連続で 8 割を上回った。一方、「中小企業」は 45.5%で同 8.5 ポイント減少した。正社員採用は、大企業の積極的な採用姿勢が続く一方、中小企業は慎重な姿勢がうかがえる
2. 非正社員については、採用予定がある県内企業は 41.8%で、前回調査から 10.5 ポイントの大幅減となり、3 年ぶりに 5 割を下回った。規模別では、「大企業」は 64.6%と 2 年連続で 6 割を超えたが、「中小企業」は 36.6%で 7 年ぶりに 4 割を下回った
3. 「就職氷河期世代活躍支援プログラム」の利用状況について、プログラムの利用に『積極的』（「既に利用した」「現在利用中」「これから利用する予定」のいずれかを回答）とした県内企業は 8.8%だった。また、「利用しない（できない）」は 33.3%。「プログラムを知らない」は 23.8%となり、4 社に 1 社が当プログラムを知らなかった

1. 2020 年度正社員採用、「採用予定あり」は 52.5%、2 年連続で前年を下回る

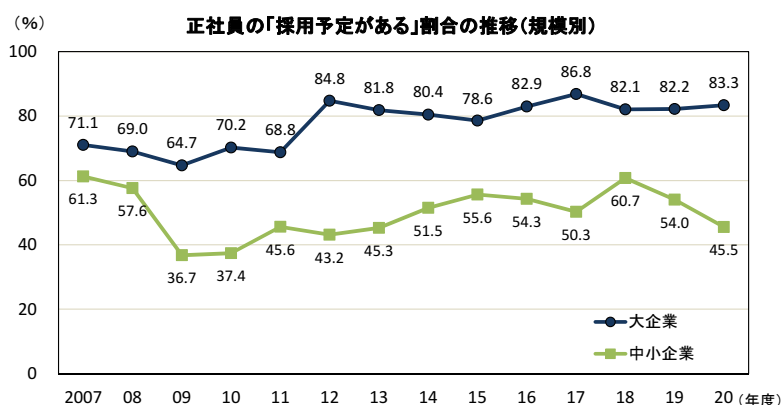
2020 年度（2020 年 4 月～2021 年 3 月入社）の正社員（新卒・中途入社）の採用状況について尋ねたところ、「採用予定がある」（「増加する」「変わらない」「減少する」の合計）と回答した県内企業は前回調査（2019 年 2 月実施）から 6.8 ポイント減の 52.5%となり、2 年連続で減少した。2013 年度調査（2013 年 2 月実施）以来 7 年ぶりに 52%台まで低下した。他方、「採用予定はない」は同 5.3 ポイント増の 33.7%となり、2 年連続で増加した。

正社員の「採用予定がある」と回答した県内企業を規模別にみると、「大企業」は 83.3%となり、5 年連続で 8 割を上回った。企業の多くが人手不足を感じているなか、採用活動に積極的な姿勢が続いている。一方、「中小企業」は 45.5%となり、前回調査から 8.5 ポイント減少し、2013 年度調査以来の 50%割れを記録。新型コロナウイルス感染拡大の終息が見通せないなど、景気見通しの悪化により、中小企業は慎重な採用姿勢がうかがえる。

なお、全国では「採用予定がある」と回答した企業は前回調査から 5.0 ポイント減の 59.2%となり、2 年連続で減少した。2014 年度調査（2014 年 2 月実施）以来 6 年ぶりに 6 割を下回った。他方、「採用予定はない」は同 3.4 ポイント増の 27.8%となり、2 年連続で増加した。



注:「採用予定がある」は、「増加する(見込み含む)」「変わらない(見込み含む)」「減少する(見込み含む)」の合計



2020年度の正社員雇用について

(構成比%, カッコ内社数)

	採用予定がある	増加する (見込み含む)	変わらない (見込み含む)	減少する (見込み含む)	採用予定はない	分からない	合計
全体	59.2 (6,337)	20.2 (2,161)	29.0 (3,108)	10.0 (1,068)	27.8 (2,977)	13.0 (1,390)	100.0 (10,704)
千葉	52.5 (137)	19.9 (52)	24.9 (65)	7.7 (20)	33.7 (88)	13.8 (36)	100.0 (261)
大企業	83.3 (40)	25.0 (12)	41.7 (20)	16.7 (8)	2.1 (1)	14.6 (7)	100.0 (48)
中小企業	45.5 (97)	18.8 (40)	21.1 (45)	5.6 (12)	40.8 (87)	13.6 (29)	100.0 (213)

注1: 網掛けは、千葉県全体以上を表す

注2: 全国の母数は有効回答企業1万704社。千葉は261社

2. 非正社員の採用予定企業は41.8%、3年ぶりに5割を下回る

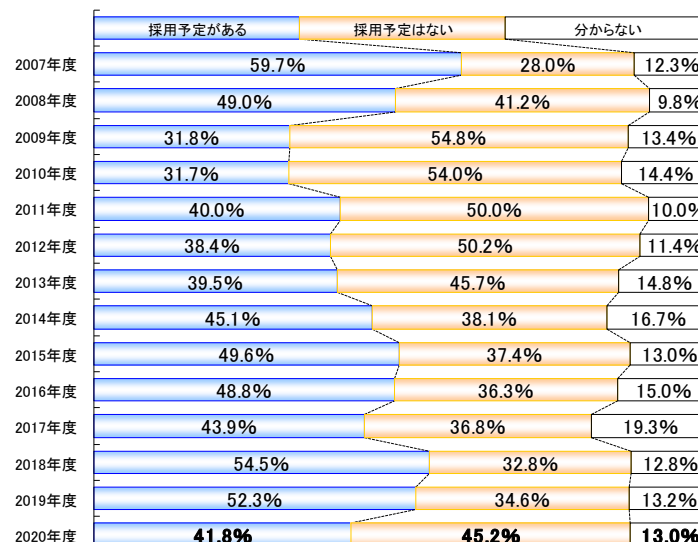
2020 年度の非正社員（新卒・中途入社）の採用状況について尋ねたところ、「採用予定がある」（「増加する」「変わらない」「減少する」の合計）と回答した県内企業は41.8%となった。前回調査（2019年2月実施）から10.5ポイントの大幅減となり、3年ぶりに5割を下回った。

他方、「採用予定はない」は同10.6ポイント増の45.2%となり、2年連続で増加、2013年度以来7年ぶりの40%超えとなった。

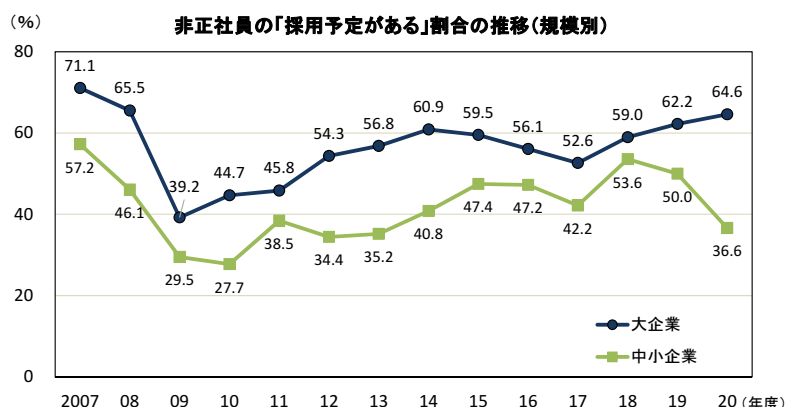
非正社員の「採用予定がある」と回答した県内企業を規模別にみると、「大企業」は64.6%となり、2年連続で6割を上回った。一方、「中小企業」は36.6%となり、前回調査から13.4ポイント減少し、2013年度調査以来の40%割れとなった。正社員と同様、中小企業の慎重な採用姿勢がうかがえる。

なお、全国では「採用予定がある」と回答した企業は前回調査から6.1ポイント減の44.2%となり、2年連続で減少し、3年ぶりに5割を下回った。他方、「採用予定はない」は同3.9ポイント増の40.2%となり、7年ぶりに4割を超えた。

非正社員雇用について



注:「採用予定がある」は、「増加する(見込み含む)」「変わらない(見込み含む)」「減少する(見込み含む)」の合計



2020年度の非正社員雇用について

(構成比%, カッコ内社数)

	採用予定がある	増加する (見込み含む)	変わらない (見込み含む)	減少する (見込み含む)	採用予定はない	分からない	合計
全体	44.2 (4,726)	9.9 (1,061)	26.0 (2,786)	8.2 (879)	40.2 (4,304)	15.6 (1,674)	100.0 (10,704)
千葉	41.8 (109)	10.7 (28)	27.6 (72)	3.4 (9)	45.2 (118)	13.0 (34)	100.0 (261)
大企業	64.6 (31)	10.4 (5)	45.8 (22)	8.3 (4)	22.9 (11)	12.5 (6)	100.0 (48)
中小企業	36.6 (78)	10.8 (23)	23.5 (50)	2.3 (5)	50.2 (107)	13.1 (28)	100.0 (213)

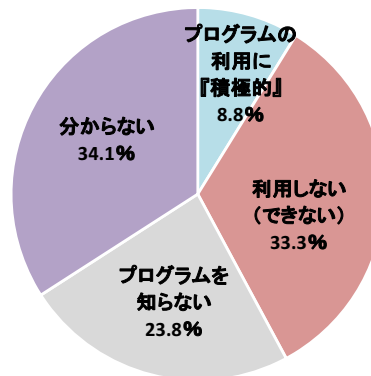
注1: 網掛けは、千葉県全体以上を表す

注2: 全国の母数は有効回答企業1万704社。千葉は261社

3. 就職氷河期世代の活躍支援プログラム、8.8%が利用に『積極的』

政府は雇用の下支えを目的に、雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った就職氷河期世代を対象として、就労やキャリアアップの支援を行っている。そこで、「就職氷河期世代活躍支援プログラム」の利用状況について尋ねたところ、プログラムの利用に『積極的』（「既に利用した」「現在利用中」「これから利用する予定」のいずれかを回答）とした県内企業は8.8%だった。他方、「利用しない（できない）」は33.3%、「プログラムを知らない」は23.8%となり、4社に1社が当プログラムを把握していなかった。

「就職氷河期世代の活躍支援プログラム」の利用状況



注1:「プログラムの利用に『積極的』」は、「既に利用した」「現在利用中」「これから利用する予定」のいずれかを回答した企業

注2:母数は有効回答企業261社

まとめ

2020年度の雇用動向について、正社員の「採用予定がある」県内企業の割合は2年連続で減少。「大企業」は8割台で推移し、積極的な採用姿勢が継続しているが、「中小企業」の採用姿勢は大きく後退している。また、非正社員の「採用予定がある」企業は3年ぶりに5割を下回った。

就職氷河期世代の活躍支援プログラムに関しては、「プログラムを知らない」と回答した企業が4社に1社にのぼり、今後は、詳細な説明や制度の周知が必要となろう。

新型コロナウイルスの感染拡大によって足元の景況感が悪化するなか、先行きの不透明感はますます高まっている。既に採用に慎重な姿勢に転じている企業もあり、今後の景気動向によっては採用計画を見直す企業が増える可能性もある。

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 千葉支店 担当:竹内

TEL 043-221-0404（情報部） FAX 043-227-5205

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。